

令和5年度 岡谷市教育委員会基本方針（生涯学習）

■ 『生涯学習スローガン』

歴史と文化を礎に、自ら学び続け、地域で輝くひとづくり

おかや子育て憲章と第2期岡谷市教育大綱及び岡谷市学びの紡ぎ応援プラン（第6次岡谷市生涯学習推進計画）に掲げた教育理念のもと、生涯にわたり学び続け、地域に根ざす『ひと、もの、こと、ところ』の資源を活用しながら、郷土を愛する心を醸成し、未来を切り拓く力を養います。

「岡谷のひとづくり」を推進するため、生涯学習分野におけるめざすひとづくりの姿「人間像」を、『歴史と文化を礎に、自ら学び続け、地域で輝くひとづくり』とし、次の4つのポイントに重点的に取り組みます。



■ 「生涯学習 4つの重点」

1 生涯を通じた学びの推進

生涯学習に関する情報の発信より、市民の学習意欲の促進と、市民ニーズに応じた講座や時代の変化に応じた知識、技能を獲得する機会の充実に努めます。

また、生涯学習の指導者の発掘、確保に努めるとともに、学習グループや各種団体の活動を支援します。

2 青少年の健全育成

青少年の健全育成と自立を支援し、心豊かに成長できるよう、多様な体験活動や団体活動の機会を提供します。

また、家庭や学校、地域との連携により、子どもたちの校外生活における問題行動の早期発見と非行防止活動を推進し、社会全体で青少年を支援していく機運の醸成に努めます。

3 読書の推進

子どもから大人まで広く市民が読書に親しみの持てる環境を整えます。特に、子どもたちの読書習慣の定着を図るため、市立岡谷図書館と学校等施設との連携や、ボランティア団体などとの協働により、子どもの発達段階に応じた読書の機会提供と普及啓発に取り組みます。

4 家庭・地域の教育力向上

子どもたちが人間性豊かに育つことができるよう、家庭、学校、地域と連携して、保護者を応援するための学習講座の開催や、親同士が交流できる機会を提供し、家庭と地域の教育力向上の支援に努めます。

岡谷市学びの紡ぎ応援プラン基本目標キーワード
自ら学ぶ 地域で活かす 未来へ紡ぐ

令和5年度岡谷市教育委員会 生涯学習の重点項目

- ・ポストコロナ時代を見据えた新たな生涯学習活動の推進
- ・学びを活かす岡谷学による地域人材の育成
- ・子どもの読書習慣定着に向けた「第3次岡谷市子ども読書活動推進計画」の推進と新たな計画の策定
- ・美術考古館移転開館10周年記念事業 ～岡谷のお宝一挙大公開！～ の実施
特別企画展「東京国立博物館にある岡谷のお宝展示」等と考古図録の作成
- ・地域縦ぐるみによる文化財の適切な保存と積極的な活用
- ・新たな市史の編さんに取り組むための準備
市史編さん方法等の検討、基本方針（案）の作成等